



創立40周年を記念して製作された校章

# 福島県立郡山北工業高等学校

前身校 県立郡山工業高校(S19~52)/県立郡山西工業高校(S38~52)

# 同窓会報 第69号 2019



美術部の作品

## CONTENTS

会長あいさつ	2
校長あいさつ、新会員のことば	3
平成30年度同窓会定期総会報告	4
支部だより	4・5
特集 飛躍!! 北の駿馬たち2018	6・7
母校近況	
生徒会だより、大会成績報告	8
進路状況	9
平成29年度決算報告・会務報告	10
平成30年度同窓会役員名簿・一般寄付者名	11
北工この1年	12
ゴルフコンペ・事務局だより	



最新情報は同窓会WEBで

## 定期総会のお知らせ

■2019年定期総会を下記のように開催いたします

- 日 時 / 6月29日(土) ● 午後5時00分より 総会(予定)
- 午後5時50分より 懇親会(予定)
- 会 場 / 郡山市ビューホテル 郡山市中町3-1 ☎024-924-1111
- 会 費 / 6,000円(平成30年度卒業生は3,000円)

※本年は第4期卒業生を中心に開催予定です。

※詳細については同窓会HPもしくは事務局へお問い合わせ下さい。

同窓会事務局(郡山北工内) ☎024-932-1199 FAX 024-935-9849

※参加される方は事前に同封の振込取扱票を利用して参加費を納入して下さい。

■日立支部総会開催

- 日時 / 2019年7月
- 場所 / 未定

■水戸支部総会開催

- 日時 / 未定
- 場所 / 未定

郡山北工HP <http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp/>

同窓会HP <http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp/KitaTechHP/dousou/dousoutop.htm>

同窓会事務局代表メールアドレス [dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp](mailto:dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp)

# 会長あいさつ 「感謝」

同窓会会長 古川 弘



新春を迎え同窓会の皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお喜び申し上げます。又、日頃より本会及び本校に対し物心両面にわたり多大なるご貢献を頂き誠に有難うございます。紙面をお借りしまして衷心より御礼申し上げます。

昨年の総会は6月30日にホテルハマツにおいて約150名の出席を頂き盛大に開催することが出来ました。ご来賓の皆様を初め多くの仲間と楽しい時間を共有出来た事、改めまして会員皆様のご協力ご助言に対し心から感謝申し上げます。本校は昭和19年に設立された郡山工業高校(当時は工業学校)と昭和38年に設立された郡山西工業高校が昭和52年に八山田の地に統合されましたから今年で42

年目を迎え、更に前進校から数えれば75年の歴史を重ねて来ました。伝統を引き継ぎ新たな目標に向かって教職員、在校生が頑張っている姿を拜見する度に同窓会として出来るだけの支援をして参りたいと何時も考えているところです。古き良き思い出を語り、共に英知を結集して未来志向型の同窓会を念頭に、更には地域社会との関わりを大切に行動して参りました。

私は多くの皆さんの支えを頂きながら今年度の総会をもつて4期8年を努め上げる事が出来ます。改めまして感謝の気持ちで一杯です。これからの同窓会を更に魅力アップする為には先ずは北工卒業生を中心とした三役、幹事会を構成する事です。更には在校生、教職員とスクラムを組んで工業界のトップランナーとして大いにアピールして欲しいと願っています。我々同窓生は工業人としての誇りを胸に日々研鑽を積み重ね、社会のニーズに即応できる

技術者集団で有りたいと思っております。今後も『ものづくり』を通して一層社会に寄与出来ます事に期待します。

いよいよ来年は世界が目する東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。私は高校一年生の時にアジアで初めての開催となった東京オリンピックが有りました。当時はカラーテレビの普及も有り授業の一環としてテレビ観戦で大いに感動したものです。特に柔道、体操、女子バレーボール等は早くから注目され日の丸が中央に上がる度に大きな拍手が聞こえてきました。大会のラストを飾ったのは須賀川市出身のマラソンの円谷選手、国立競技場に二位で入って来た時の興奮、すぐ後をイギリスの選手、何とか銀メダルをと手に汗して応援したのがつい最近の様に思い出されます。国民の期待を一身に受けながらの頑張り、例え銅メダルなっても勇気と頑張る力を頂きました。

建築を学び始めたばかりの私は特に競技施設に興味を覚えました。その中でも国立代々木競技場(第一体育館・水泳競技場)は近代

建築の第一人者である建築家、丹下健三氏の設計で柱スパンを二本のケーブルでつなぎ上げた吊り構造屋根、こんな建物どうして出来たのか驚くばかりでした。あれから55年、今度は神宮の杜に建築家、隈研吾氏の設計による新国立競技場が今年中に竣工予定です。日本各地から選んだ杉の木材と鉄骨を組み合わせたスタンドの大屋根、高さを出来るだけ抑え杜の中にゆつたりと佇む競技場はまさに自然環境にマッチし、更に省エネ重視の姿勢は世界に建築技術の高さを一段と示す事が出来る事でしょう。今からワクワクしている一人です。

学校に目を向けますと生徒諸君の一層の活躍を見ることが出来ます。文化部、運動部共に優秀な成績を収めています。これは偏に教職員の熱意あふれる指導と生徒諸君の頑張りが夢を現実に行っている証であり頼もしく感じているところで、それらの活躍が報道される度に多くの方々にも勇気と感動を与えており本当に嬉しい限りです。今後は特に若い同窓生の皆さんの技術力に期待が寄せられてい

るものと思います。本校で学び培った知識と・創造力を発揮して更に精進して欲しいと願っております。

今年の定期総会は6月29日(土)ビューホテルに決定させて頂きました。更に同窓会「絆」を強固なものとする為にも多くの皆様の出席をお待ちしています。結びにあたり会員各位並びに関係者の皆様の益々のご活躍とご健勝、ご多幸をご祈念申し上げ挨拶いたします。

### ●平成30年度 同窓会会長賞

機械科1組 飯田 凌矢

電気科 山形 幸輝

電子科 渡辺 翔太

情報技術科 滑川 智也

建築科 秋山 達己

化学工学科 根本 雛

### ●平成30年度 クラス代表幹事

機械科1組 磯貝 結人

機械科2事 吉田 涼

電気科 飯田 聖矢

電子科 森野 博大

情報技術科 津守 淳史

建築科 幸内ひなた

化学工学科 佐藤 奏空

## 校長あいさつ 「更なる飛躍を目指して」

校長 澁谷 栄一



同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を頂き、誠にありがとうございます。

今年度も多くの方々のかいご声援、ご支援のおかげで、運動部、文化部、各学科さらには委員会が活躍し県内はもとより、東北、全国大会に出場して数々の実績を挙げる事ができました。

運動部では、ソフトボール部が、福島県高等学校新人大会で2年ぶり27回目の優勝を果たし、3月に東京で行われる全国大会へ出場します。文化部では、コンピュータ部が山口県で行われた全国ロボット競技大会に出場しました。新聞委員会は、全国高校新聞年間紙面審査賞で入賞し、7月に佐賀県で行われる全国高等



学校総合文化祭に参加することが決まりました。さらに、資格取得において、電気科の3年生が難関国家資格である電検3種を在学中に合格することができました。本校においては、11年振りとなる合格者となりました。進路関係においても就職を希望している生徒全員が早い時期に内定を得ることができました。これもひとえに同窓生の皆様のご支援のおかげであると感謝申し上げます。今後は、より

ご期待に応えられるよう専門性だけではなく、人間性を高められるよう教職員が一丸となって指導してまいりますので、引き続きご指導とご支援をお願いいたします。

終わりに、同窓生の皆様のご健勝と同窓会の益々のご発展をご祈念申し上げます。ごあいさついたします。

**営業品目**

火災報知設備・構内交換電話設備・消火設備  
防火排煙設備・非常用放送設備・テレビ共聴設備  
消火器・防犯設備・以上に附帯する一切の業務

**株式会社 田村通信防災工業**

代表取締役 増子 幸治

郡山市安積町荒井字下北井前4-1  
☎ (024) 945-2882 FAX (024) 946-2875  
E-mail: tamura-t01@isis.ocn.ne.jp

調査・設計・監理 一級建築士事務所

**(有)古川 弘 建築設計室**

代表取締役 古川 弘  
(昭和40年度 建築科卒)

〒963-8831 福島県郡山市七ツ池町18-8  
TEL (024) **925-5800**  
FAX (024) **925-5840**

## 新会員のことは



電気科 笠井 虹 希

この度は、私たち平成30年度卒業生を同窓会に入会させていただきます。卒業生一同、感謝と喜びの気持ちでいっぱいです。

私たちの郡山北工業高校での3年間は、とても有意義であったという間に過ぎていきました。様々な専門知識や、社会におけるマナーを学び、充実した3年間を過ごすことができたのは、同窓会の皆様を始め、先生や保護者の方々、PTAの皆様のおかげだと思います。先生方には時に褒められたり、叱られたりしながらご指導をいただき、様々な経験を踏まさせていただきました。3年間お世話になった思い入れのあるこの学び舎を巣立つのは寂しいですが、北工で培った経験や伝統をそれぞれの進路で活かす機

会があると思えば、とてもうれしく思います。

北工には、明るく、積極的な生徒が多いと私は思います。日々の授業や、行事、放課後の活動においても、北工生は明るく楽しそうに取り組んでいます。また、様々な資格に挑戦し、各部門活動や委員会活動にも積極的に取り組んでいるからこそ、努力の結果が後からついてくるのだと思います。各々が活躍し、残した努力の結果は、多くの人の心を魅了し、私たちに積極的に挑戦していくことの大切さを教えてくれました。そして人に役立つモノづくりの大切さや、工業人がどうあるべきかを学ぶこともできました。

この3年間で得ることができた経験や教えを活かし、北工の名に恥じぬよう頑張っていきたいと思っております。



平成30年度  
**同窓会定期  
総会報告**

平成30年6月30日(土)午後5時よりホテルハマツに於いて平成30年度郡山北工業高等学校同窓会定期総会が約150名の参加を得て開催されました。

総会の開催に先立ちまして、今年1月にご逝去されました顧問の増子久治様をはじめこの一年間に亡くなられた同窓生の方々のご冥福を祈り黙とうを行いました。

定期総会の進行は原田智旧職員(昭47郡電子)が行いました。

◆開会の言葉

熊田晃大同窓会副会長(昭54北建)の言葉で同窓会定期総会が開会しました。

◆会長挨拶

古川弘同窓会会長(昭40郡建)より、出席の方々、学校より参加の方々へお礼が述べられました。沿革の説明の後、全国大会へ3年連続で出場しているラグビー部などの紹介に加え多くの方々から御支援を頂いた事により大会が成功に終わったとの感謝が述べられました。



**工業高校同窓会定期総会**



◆校長挨拶

澁谷栄一校長(昭53北工化)より、同窓会の方々から物心両面ご協力頂いているお礼が述べられました。昨年ラグビー部が3年連続花園出場3回戦進出した折のご支援についても感謝の言葉がありました。

◆支部長代表挨拶

三支部を代表して水戸支部 橋本次郎支部長(昭52北電子)よりご挨拶をいただきました。

◆議長・副議長選出・書記任命

事務局一任により、議長に遠藤純一氏(昭55北建)、副議長に三高秀男氏(昭53北電) 書記に渡辺正一氏(昭49郡工化)の提案があり承認されました。

◆議事

議事は総会資料に沿って行われました。



①平成29年度庶務報告 片岡宏記事務局長

②平成29年度決算報告 船山卓也事務局長

③平成30年度事業計画案 片岡宏記事務局長

④平成30年度予算案 外山茂事務局

⑤その他について 船山卓也事務局

次長より全国大会への寄付の御礼協力金の御礼と協力力のお願ひ。平成31年度同窓会定期総会についての案内がありました。

◆閉会の言葉

それぞれの議事について説明が行われ拍手を持って承認されました。

◆懇親会

懇親会は昭和54年度卒業の3期生の方々、ゴルフコンペの表彰式、多くの方々にご参加いただき盛大に開催されました。和やかな雰囲気の中で親睦を深めることができました。

**支部だより**

**東京支部**



東京支部長  
谷津 将康

平成31年の新たな年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝と活躍を、御喜び申し上げます。また、新たに卒業された新同窓生をお迎えできますことを、心からお祝い申し上げます。

昨年の6月2日には、隔年開催の東京支部総会を開催いたしました。本部総会を控えた多忙の中、古川同窓会長、荒川教頭並びに伊勢野副会長、片岡事務局長の参列と丸山日立支部長、橋本水戸支部長の参列をいただき盛大に開催されました。東京支部は、会員総数1千名を超えますが高齢化に伴い同窓会参列者も厳しい状況です。支部役員者も厳しき状況です。支部役員者の皆さんには、東京、埼玉、千葉、神奈川在住の知人友人を、同窓会に誘っていただくようお願いしておりますが役員の高齢化に伴いこれも確かな成果を得るに至っておりません。今後とも地道な取り組みで活動を続けて参りたいと思っております。6月30日、ホテルハマツにて開催された同窓会本部総会に3名参加し、本部の活動状況とともに、皆さんと旧交をあためる事ができました。新たな年号とともに母校の活躍と同窓会の隆盛を祈念いたします。



—地域に愛されるホテルを目指して—

郡山ビューホテル  
郡山ビューホテル アネックス

〒963-8004 福島県郡山市中町10-10  
TEL.024-939-1111(代)  
http://www.k-viewhotel.jp



# 水戸支部



水戸支部長  
橋本 二郎

平成最後の新しい年を迎え同窓会々員の皆様のご健勝を、心よりお喜び申し上げます。水戸支部の同窓会々員一同、穏やかな新春を迎えることができました。

昨年の水戸支部では、隔年に実行してまず親睦行事のレクリエーションの一環として、1982年鳥取県東伯郡泊村（現・湯梨浜町）で考案された、グラウンドゴルフを10月27日に「いこの村瀬沼」にて実施しました。このレクリエーションは今回で4回目となりました。近年のグラウンドゴルフ人気の高まりで前回の大会よりもコースの整備状況も良く、さらに前日まで天候が心配されましたが参加者の願いが叶い雨が降ることもなくプレーでき、ホールインワンが出るなど無事グラウンドゴルフを終了することができました。プレイで汗を流した後は、瀬沼温泉展望大浴場で一風呂浴びてから懇親会を実施しました。親睦会では、競技の表彰や抽選会を行うなど和気藹々と、支部会員相互の親睦を深めることができました。

さて水戸支部は、昭和34年12月に故山崎顧問が中心となり9名で設立されてから、今年で結成60周年を迎えます。この60周

年を記念して10年毎に発行していた記念誌を本年秋頃に発行することで、現在支部理事会で準備を進めています。この60周年誌発行に当たっては、支部会員のみならず、学校、同窓会本部及び各支部の関係者の方にも原稿を寄稿していただく予定でありますのでその際には宜しくお願ひ致します。

また今年は、2年に1回開催される支部総会の年であり、10月末から11月中旬にかけて開催する予定でありますので、同窓会々長、学校長、各支部代表をはじめ、大勢の支部会員の方にお集まりいただき、議事の審議並びに会員相互の親睦を深めていただきたいと思います。

さらに、今年の9月末から45年ぶりに茨城県内で国体「いきいき茨城ゆめ国体2019」が開催されます。本国体には郡山北工生徒や、卒業生も参加されると思います。これらの郡山北工関係者が活躍されることを水戸支部会員一同心よりお祈りいたしております。

今後とも水戸支部会員の絆を深め同窓会相互の交流や協力に努めていきたいと思っております。これからも本部同窓会には水戸支部へのご支援ご協力を偏にお願ひいたします。



# 日立支部



日立支部長  
丸山 正一

平成31年の新しい年を迎え同窓会々員の皆様のご健勝を、心よりお慶びを申し上げます。日立製作所及び日立関連会社の現役員及びOBの方々と構成されている日立支部は、会員数86名（内OBの方45名）で同窓会活動を行なっております。昨年、平成30年度は、隔年開催となった支部総会が開催されなかったため、日立支部の活動としては本部同窓会への参加及び支部活動支援として、東京支部総会への参加を行なってきました。日立支部としては、OBの方々の人数が現役を上回る組織となり、支部の同窓会活動も、OBの方々の参加で運営できているというのが実態であります。現役の方々も気軽に参加できるような活動も進めていく必要があるという状況になっております。一方、毎年、1名の新人が日立地区の事業所に配属されており、同窓生の現役世代は、郡山北工卒業生が中心となりつつあり、世代交代が進んできている状況にもあります。以下に平成30年度の活動状況の一端を報告させていただきますとともに、個人的な活動とはなっておりますが、昭和48年度卒業生で開催しているクラス会（郡工会）に参加しましたので、その

概要についても、ご紹介いたします。

①本部総会、他支部総会への参加  
6月2日（土）に上野精養軒で開催された東京支部総会には日立支部から1名、また6月30日（土）にホテルハイツで開催された本部同窓会の定期総会には日立支部から3名参加いたしました。東京支部総会には、多くの企業に所属している方々の支部ですが、当日は多くの会員の方が参加され活発な総会を実施されておりました。また郡山で開催された本部同窓会では、活発な活動紹介や、学校のTV放送上映のアトラクションもあり、盛況な本部総会となりました。東京支部総会及び本部総会とも、日立支部としても刺激を受ける内容で楽しい一時を過ごさせていただきました。今後も、継続的に参加し、本部及び他支部の活動を支援していきたいと思っております。

②昭和48年度卒業生によるクラス会（郡工会）参加について  
昭和48年度の郡工電気科卒業生を中心に、郡工会と称したクラス会が開催されており、平成30年度は、平成30年8月及び平成31年の1月に開催されたため、自分が同窓会活動を行なっていることもきつかけとなり、今年、2回の郡工会に参加いたしました。参加者9名という小規模のクラス会となりましたが、卒業以来会うという方もいたため、最初は、記憶が戻るのに時間が掛かりましたが、話をして

いると昔のイメージが戻ってきて、高校時代にタイムスリップしたようで、楽しい時間を過ごすことができました。支部総会等でも同じですが、過去一緒に時間を過ごした仲間と、昔の話で楽しいひと時を過ごすことが出来るのが同窓会、クラス会の良さだと思います。皆様も、身近にいる同窓生とのつながりから始めてみては如何でしょうか。

以上、平成30年度の活動状況及び同窓会に関連した個人的な活動の状況について紹介させていただきました。日立支部としては、本年、平成31年度は、支部総会の開催年に当たりますので、会員同士の情報交換母校及び同窓会本部とのパイプ役など、支部としての役割をなお一層意義あるものとする年にしていきたいと考えております。最後になりましたが、母校と同窓会の益々のご発展とご繁栄を、そして関係する皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

東北旅一第850号・福島県知事登録第2-102号

## (有)東北観光ツーリスト

(貸切バス・旅行企画募集)  
(各手配・レンタカー)

福島県郡山市並木4丁目1-1  
TEL:024-938-8577 FAX:024-938-8579

# 特集 飛躍!! 北の駿馬たち2018

本年度、同窓会では全国大会出場に激励金を9件贈呈しました。



## 「第37回全国選抜大会出場に向けて」

ソフトボール部顧問 大森 史仁

4月から9年ぶりに監督となりシーズンがスタートした。創部42年の伝統を誇るソフトボール部の監督は身が引き締まる思いでありました。春季選抜大会第3位・福島県高等学校体育大会第3位となり地盤を作ってくれた先輩方の意志を受け継ぎ、福島県総合体育大会優勝・福島県高等学校新人体育大会で優勝し、全国選抜大会の出場権を勝ち取った。第13回東北選抜大会では3年ぶり7回目の優勝を飾ることができました。

自分たちが必ず勝つという気持ちや諦めないで我慢する試合展開を心掛け、伝統を引き継ぎ更なる飛躍を目指し、今後も活動して参りますのであたたかいご支援・ご声援のほどよろしくお願いいたします。

## 「進撃の水泳部！」

水泳部顧問 鈴木 恒雄

2018年シーズンの水泳部の活動はめざましいものがありました。この10年間で最高の成績を残せたからです。特に、6月に「郡山しんきん開成山プール」で行われた県大会に於いて、リレー3種目、個人9種目の合計12種目で、7月に山形市で開催された東北大会への出場権を獲得することができました。そして学校対抗でも男子40チーム中、第4位の好成績を収めました。これは県立高校では第2位に相当します。チーム一丸となつて頑張った成果だと思っております。

主な戦績は以下の通り。

### 〈県大会〉

- 男子1000m平泳ぎ 建築科3年 新田隼生 第1位
- 2000m平泳ぎ 新田隼生 第1位
- 男子400mメドレーリレー 新田隼・野矢・渡邊 第5位
- 400mリレー 渡邊・新田隼・新田琉・野矢 第5位
- 800mリレー 渡邊・新田隼・新田琉・野矢 第4位
- 男子 学校対抗 40チーム中 第4位
- 〈山形・東北大会〉
- 男子1000m平泳ぎ 新田隼生 第9位
- 男子100m平泳ぎ 新田隼生 第2位
- 男子400mリレー 渡邊・新田隼・新田琉・野矢 第2位
- 〈新人戦県大会〉
- 男子200m個人メドレー 機械科1年2組 新田琉晴 第3位
- 男子400m個人メドレー 盛岡・東北新人大会 新田琉晴 第2位
- 男子200m個人メドレー 機械科1年2組 新田琉晴 第18位
- 男子400m個人メドレー 新田琉晴 第16位



## シーズンを振り返って

陸上競技部顧問 森合 竜司

今シーズンの陸上競技部は、インターハイ県大会男子走高跳において薄井成道が第3位に入賞。昨年度新人戦の順位を上回る好成績で表彰台に上り、東北大会へ駒を進めるなど、大きな成果を体現してくれました。シーズンを終えた現在、選手達は冬期間の基礎力アップを目指しトレーニングをしています。

練習はただ重ねるのではなく、フォーム改善や体幹・筋力アップなどメニューのポイントを意識した練習を心がけ、来シーズンに十分実力が発揮できるよう準備してほしいと期待しています。各種大会上位入賞の結果は以下の通り。

### 〔I・H東北大会〕

薄井成道 (建築科3年) 走高跳 予選敗退

### 〔I・H県大会〕

薄井成道 (建築科3年) 走高跳 第3位 (記録1.86cm)

### 〔県総体県南地区大会〕

薄井成道 (建築科3年) 走高跳 優勝

岩本健汰 (建築科2年) 走高跳 第2位

横山隼平 (機械科2年) 110MH 第2位

### 〔新人戦県南地区大会〕

岩本健汰 (建築科2年) 走高跳 優勝

二階堂涼雅 (機械科2年) 八種競技 第3位

岩本健汰 (建築科2年) 三段跳 第3位

岩本健汰 (建築科2年) 走高跳 第7位



### 「38年ぶりの県南地区優勝」

バスケットボール部顧問 山崎 高司

バスケットボール部は4月に新入部員22名が入部し総勢56名で毎日活気ある活動が継続されています。5月11日より県南地区26校参加のもと開催されたインターハイ地区大会、準決勝で日大東北高校、決勝では郡山高校との激戦を制して見事38年ぶりの優勝を果たしました。

選手達は新チーム結成時に「県南地区優勝・福島県大会ベスト4」「チーム力を高めて選手層の底上げ」を目標に掲げ、「堅忍不拔」の精神のもと、早朝からの地道な練習や体力強化に積極的に取り組むとともに、チーム内での競争で精神力・技術を身につけた結果、優勝へ結び付いたと思います。また、保護者会や卒業生など関係する方々のバックアップも選手達の大きな支えとなり結果を残せたと思ひ感謝いたします。

現在は後輩達が1月初旬におこなわれた県新人体育大会でベスト8に入り、3年生達が果たせなかった県大会での上位進出に向けて努力しております。



### 「第10回三校交流大会で一度目の優勝」

野球部顧問 福田 俊彦

郡山高校、郡山商業高校、郡山北工業高校の野球部OB会の主催による、三校交流戦が10月20日に本校のグラウンドで開かれました。

技術向上や交流を目的に毎年開いており、総当たり戦で争い、本校は郡山商業高校に5対2、郡山高校を13対1で下し二度目の優勝を果たしました。二年生を中心とした新チームは、夏休みからの練習試合や大会において、思うような結果が出ず、チームの雰囲気も悪く、まともにまかしていませんが、今回の定期戦の優勝をきっかけに、チームが一つにまとまることのできたと思います。野球部OB会に感謝するとともに、さらなるチーム力の向上に努めていきたいと思ひます。

### 「技を盗む」

機械部顧問 阿部 文康

機械部はロボット相撲の製作を中心に活動する他に、技能士検定への挑戦や、溶接競技会への出場ボランティアの参加など、幅広く活動をしていきます。今年はロボット相撲東北大会において第3位に入賞し、全国大会に出場することができました。

ロボット相撲は土俵上でロボットをラジコン操作またはプログラムによって戦わせる競技です。今年で28回を数え、毎年新しい技術やアイデアを取り入れたロボットが出場し、年々上位入賞が難しくなりました。今年は東北大会に2台出場した内、2年生のペアが3位入賞を果たしました。製作の過程で、技術面や予算面で苦労したにもかかわらず全国大会の切符を手に入れてくれました。全国大会では1回戦で敗れてしまいましたが、大会中他校のロボットの構造や技術を吸収しようとする生徒の姿が見られ、来年に向けての意欲が感じ取れました。来年も全国大会出場を目指し頑張りたいと思ひます。

### 「今年もイイモノ作れました？」

電気部顧問 船山 卓也

今年の電気部は世界大会はなく、「学校のお役に立てる電気部」をテーマに作品を製作しました。

第一体育館自動販売機前のゴミ箱散乱防止枠に始まり、正面玄関のパンフレットラックと電気部の「デ」も無い製作物から始まりましたが、自転車屋の屋外整備ボックスでは、ソーラー電源と電動エアポンプを内蔵させて電気部らしい作品を製作しました。今年度のメンバーは1年生が中心で、あまり凝った作品ではありませんが3Dモデリング技術の習得や素材の加工などを目覚しく吸収しています。

昨年の全日本学生児童発明くふう展では「MOMOCO」が上位特別賞のWIPPO賞を受賞しましたが、今年も全国発明展にD1船山知也が製作したCoinBoxボックス「活」が全国入賞、D1佐藤悠斗、D1高井優が製作した「ソーラー発電エアポンプ そらぼん」と「活」が「活」が全国工業高等学校長協会主催の第16回高校生技術アイデアコンテストで佳作に入りました。

北工入口にある大きな石には校訓の「創造」の大きな文字が刻まれています。今後も積み重ねて創造の北工として県外でも知られる学校になってゆくことに期待します。



### 「郡山北工高新聞」全国新聞賞W入賞・夏の佐賀総文初出場

報道委員会顧問 吉田 義仁

「郡山北工高新聞」は12月発表の第23回全国高校新聞年間紙面審査賞に入賞し、7月に佐賀県で行われる第43回全国高等学校総合文化祭新聞部門に報道委員らが出場します。入賞、出場ともに初めてで、報道委員会・写真部からなる編集メンバーは、紙面変更2年目での目標達成を喜んでいきます。

同賞は、全国高文連新聞専門部が主催して毎年実施しています。前年11月からの1年間にその部（委員会）が発行したすべての本紙、速報版を審査対象とします。今年度は全国から156校が応募する中、46校が入賞し、文化部のインターハイにあたる全国総文への出場権を手に入れました。審査賞の本選は総文会場で実施、発表され、全国1位の最優秀校などが決まります。佐賀総文新聞部門は7月28日から8月1日まで佐賀市で行われ、各校代表2名が出場して各都道府県代表校生徒と交流し、取材・編集技術を磨きます。

また、1月末発表の第48回全国高校新聞コンクールでは奨励賞となり、W入賞の栄誉を得ました。まだまだ未熟ではありますが、今後も本校の情報を校内外に発信していきたいと思ひます。



▶全国紙面審査賞初入賞、全国総文初出場を喜ぶ報道委員と写真部員

# 生徒会だより

## 平成30年度 生徒会活動状況 生徒会顧問 吉田 義仁

今年度の生徒会は4月の対面式・新入生歓迎部活動紹介に始まり、7月の球技大会、選手壮行会、賞状伝達式など、さまざまな行事を積極的に展開してきました。

特筆すべきは、初の秋行事として10月15日から19日にかけて実施した「北エポランティアウィーク」です。東日本大震災時の全国からの支援や、学校周辺地区の本校への日頃の協力に対する「感謝と御礼」の気持ち表現しようとして、北工生が地元八山田地区などで、街頭募金活動や清掃奉仕活動に汗を流しました。街頭募金活動は、4日間におたり生徒会役員とJRC委員会がJR郡山駅前西口広場、ヨークベニマル八山田店で、西日本豪雨災害・北海道胆振東部地震被災者への街頭募金活動を実施し、約19万4千円の善意が寄せられました。活動は、各クラスや教職員の中でも積極的に展開され、合計23万8千円を、地元新聞社の福祉事業財団を通して被災地に届けました。

また、19日には環境美化委員会の協力で、全校生による学校周辺地域の清掃奉仕活動を行いました。さらに年間を通して実施しているエコキャップ活動の推進も強く呼びかけ、保護者からもたくさんさんのペットボトルキャップが直接学校に届けられ

ました。部や委員会などの活躍も大きな注目を集めました。運動部ではスピードスケート部の男子2名が1月に地元郡山市で開催された全国高校総合体育大会（インターハイ）スピードスケート競技に出場し、健闘しました。また、ソフトボール部は、3月に都内で行われる全国高校ソフトボール選抜大会に出場します。文化部では電気部が第16回高校生技術・アイデアコンテスト全国大会、第77回全日本学生児童発明くふう展に、コンピュータ部は第26回全国高校ロボット競技大会に、それぞれ出場しました。また、写真部は女子1名が第42回全国高校総合文化祭（信州総文祭）に県代表として出場したほか、報道委員会が発行する「郡山北工高新聞」が第23回全国高校新聞年間紙面審査賞に初入選し、今年夏に佐賀県で開催される全国総文祭に初出場します。同紙は第48回全国高校新聞コンクールにも初入賞（奨励賞）しました。

ビル総合管理・総合エンジニアリング **株式会社 東北セイワ**  
代表取締役 森田 明孝

本社／福島県郡山市堤三丁目186番地  
TEL 024-952-8355 FAX 024-952-8377  
E-mail:t-seiwa@topaz.plata.or.jp  
http://tohoku-seiwa.co.jp

ビル総合管理 冷暖房機器保守管理・工事  
建築物設備管理保全業務 空調機器保守管理・工事  
消防防災設備保守管理・工事 省エネルギー工事  
特殊建築物調査／建築設備検査 節水システム販売・工事  
建築物環境衛生管理業務 防犯設備／住宅火災警報器  
水道工事／管工事 造園設計施工

# 平成30年度 大会成績報告

### 全国大会

- スピードスケート部**  
平成30年度全国高校総合体育大会 第68回全国高校スピードスケート競技選手権大会  
男子個人500m/1000m出場 M22増子希、J2橋本裕哉
- コンピュータ部**  
第26回全国高校ロボット競技大会  
予選敗退【北鳴鶴】M21安瀬光風J2酒井希、山内健広、米本至孝、J1増子蒼維
- 写真部**  
第42回全国高校総合文化祭写真部 2018信州総文祭 …… J2斎藤琴美
- 電気部**  
第16回高校生技術・アイデアコンテスト  
【佳作】「活・Let's・気ッパ」J1D松山知也、【佳作】「そらぼん」J1佐藤悠斗・高井 優  
第77回全日本学生児童発明くふう展 …… ※入選以上確定
- 報道委員会**  
第23回全国高校新聞年間紙面審査賞  
入賞（1次予選）※第43回全国高等学校総合文化祭新聞部門出場（7月、佐賀市）  
第48回全国高校新聞コンクール …… 奨励賞
- ソフトボール部**  
第37回全国高校男子ソフトボール選抜大会 …… 出場

### 東北大会

- バレーボール部**  
第54回東北高校バレーボール選手権大会兼NHK杯大会 …… ベスト8
- 水泳部**  
第66回東北高校選手権水泳競技大会  
400mリレー 48チーム中24位、400mメドレーリレー 48チーム中27位  
800mリレー 棄権、100m平泳ぎ 第9位 A3新田隼生  
200m平泳ぎ 第10位 A4新田隼生、400m個人メドレー 第27位 M2新田瑠璃  
200m自由形 第19位 C3野矢登夢、400m自由形 第22位 C3野矢登夢  
100m自由形 第36位 E2渡邊雅斗、200m自由形 第23位 E2渡邊雅斗  
200m自由形 第36位 A1野内菜月、200m平泳ぎ 第32位 C1鈴木真琴  
第26回東北高校新人水泳競技大会  
男子400m個人メドレー16位・男子200m個人メドレー18位 M11新田瑠璃
- ソフトボール部**  
平成30年度東北高校新人大会ソフトボール競技 …… 優勝
- 陸上競技部**  
第73回東北高校陸上競技大会兼秩父宮杯/第71回全国高校陸上競技選手権大会  
東北地区予選会 …… 男子走高跳 記録無 A3薄井成道
- 弓道部**  
第48回東北高校弓道選手権大会 …… J3増子瑠音
- アイスホッケー愛好会**  
平成30年度国民体育大会東北ブロック大会兼第45回東北総合体育大会 …… 第5位
- 吹奏楽部**  
第36回全日本マーチングコンテスト東北大会 …… 銀賞
- 機械部**  
第30回全日本ロボット相撲大会 北海道東北大会  
3回戦進出【峻嶺改】J3佐藤秀明・J2金森祐二  
1回戦敗退【北ノ嶺Ⅲ】M22松本力生・M22星野和紀

### 県大会（3位以上入賞）

- バレーボール部**  
第64回福島県高校体育大会バレーボール競技 …… 第3位  
第71回福島県総合体育大会バレーボール競技 …… 第3位  
第71回全日本バレーボール高校選手権大会兼  
第41回FTV杯杯争奪高校バレーボール選抜優勝大会 …… 第3位
- 水泳部**  
第64回福島県高校体育大会水泳競技  
100m平泳ぎ第1位・200m平泳ぎ第1位 A3新田隼生  
第71回福島県総合体育大会水泳競技  
400mリレー27チーム中第2位、100m平泳ぎ第2位 A3新田隼生  
第53回福島県高校新人体育大会水泳競技大会  
400m個人メドレー第2位 M12新田瑠璃
- ソフトボール部**  
第6回福島県総合体育大会ソフトボール競技 …… 第1位  
平成30年度福島県高校新人大会ソフトボール競技 …… 優勝  
第64回福島県高校体育大会ソフトボール競技 …… 第3位
- ラグビー部**  
第71回福島県総合体育大会ラグビーフットボール競技 少年の部 …… 第3位  
平成30年度福島県高校新人体育大会ラグビーフットボール競技 …… 第1位
- 陸上部**  
第64回県高校総合体育大会陸上競技 …… 第3位 走高跳 薄井成道
- テニス部**  
第71回福島県総合体育大会テニス競技  
少年男子Ⅱ部ダブルス 2位 C1安藤悠大・J1安田航
- ソフトテニス部**  
平成30年度福島県高校新人体育大会ソフトテニス競技 …… 男子団体戦第3位
- 弓道部**  
第64回福島県高校総合体育大会弓道競技  
（個人戦女子）第4位 J3増子瑠音（東北大会出場）
- 吹奏楽部**  
第56回福島県吹奏楽コンクール …… 銀賞  
第31回全日本マーチングコンテスト福島県大会 …… 銀賞
- 電子部**  
福島県高校生ものづくりコンテスト2018 電子回路部門 …… 第3位 E2三谷拓也  
福島県コンピューターアイデアコンテスト マイコンカーラリー部門  
第3位 電子科2年 大川原悠貴（アドバンス部門ベスト8、ベーシック部門3位）
- 電気部**  
国立研究開発法人産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所所長賞／奨励賞
- 山岳部**  
第64回福島県高校体育大会 登山競技 …… 優秀パーティー・Aパーティー
- 図書委員会**  
第4回ピリオパトル福島県大会 高校生の部 …… 優秀賞 M22星野和紀



# 進路状況

卒業生の

進路指導主事 佐藤 武士

県内の高卒就職内定率は12月末時点で96・4%、前年同期と並んで17年間で最高になった。11月末現在で92・4%、前年同期比0・2ポイント減。県内の新規高卒者への求人数は11月末現在で9959人、前年同期9193人より766人増え、8・3%増である。11月末の産業別内訳は、製造業が最多の3802人(38%)、次いで建設業が1476人(15%)だった。製造業の内訳は、金属製品(389人)、輸送用機械器具(384人)、電子部品・デバイス・電子回路(341人)の順である。

平成30年度の卒業生2755名の進路は、進学に関しては4年制大学60名(国公立2名)、職業訓練校3名、専修学校40名となり、昨年度より進学者が9名増えた。国公立の合格者は宇都宮大学に1名、長岡造形大学に1名となった。また、4年制大学への進学の約6割が日本大学工学部(38名)であった。就職に関しては、昨年度より8名減の170名となり、県内の内定者は125名、県外の内定者は37名、公務員は8名(自衛隊一般曹候補生を8名が受験して全員が合格)であった。

平成31年度の卒業予定者の進路希望に関しては11月末時点で進学希望者が82名(大学・短大等50名、専門学校等32名)、就職希望者が188名(県内149名、県外31名、公務員8名)である(その他5名)。来年度もインターンシップをはじめ企業見学、企業説明会等、計画的なキャリア教育を進め、生徒自らが3年間を通してキャリアアップできるようにしたい。そして、第4次産業革命(AI、IoT等)を見据えて、20年後、30年後の日本(社会)に通用する人材育成に努力したい。具体的には、失敗を恐れずに挑戦し失敗から学ぶ、工業人を育てたい。そのために、やる気、モチベーションを高める授業、実習部活動等、学校生活を充実させたいと思う。今後とも、全国、各分野、各業界で健闘する同窓生の方々の、御指導、御尽力を乞う。

**AR印刷** 印刷だけではもったいない!  
印刷物にスマホ・タブレットをさすだけで動画再生

**印刷**と**印刷**でもっと伝わる!

無限の可能性を秘めたAR[拡張現実]の普及で印刷の価値が見直されています。広告・印刷とARの組み合わせのことで、ヨシダにお任せください。

担当...三高(北工2期 電気科卒)

◎総合印刷 ◎マルチメディア ◎ビジネスソリューション

**株式会社**  
**ヨシダコーポレーション**

〒963-0724 福島県郡山市田町上 行合字北田22-1  
TEL.(024)942-0005(代) FAX.(024)942-2233  
URL http://www.media-yoshida.co.jp

## 進路状況

### 【就職(県内)】

アサカ理研
アサヒビル 福島工場
アネスト岩田
阿武隈建設
アルス
アルバインマニファクチャリング
石澤建築
いすゞ自動車東北
一般財団法人 東北電気保安協会
今泉電設
イワキ 三春工場
岩通マニファクチャリング
宇部エクシモ 福島工場
AGCエレクトロニクス
エディオン
NOK 北茨城事業場
NCE
オオバ工務店
陰山建設
壁屋建設
北芝電機
北日本通信工業
京セラ 福島郡山工場
クォーツリード
郡山市管工事協同組合
郡山製鉛
小松製作所 生産本部 郡山工場
コマツ福島
三甲 東北第二工場
三友電設
重松製作所 船引事業所
新日本電工 郡山工場
スーパーオートバックス郡山南 ビック東北
須賀川瓦斯
積和建設東北
曾田香料
ダイユーエイト
タカギセイコー 東北工場
タンガロイ
TBK福島工場

デンソー福島
東京応化工業
東芝テックソリューションサービス
藤寿産業
東風マネジメント
東北須賀川電工
東北住電精密
東北電化工業
東北村田製作所 郡山事業所
東レプラスチック精工 郡山工場
トヨタ部品福島共販
ナルコ郡山
日東紡績 富久山事業センター
日本化学工業 福島第一工場
日本全業工業
日本デジタル研究所
白銅 福島工場
八光建設
パナソニック AIS社メカトロニクス事業部 本宮地区
パナソニック 郡山事業所
林精器製造
検電設
フクク工機 東北工場
福島キヤノン
福島芝浦電子
福島トヨベツ
福島日産自動車
藤倉航装 船引工場
富士ダイス 郡山製造所
保土谷化学工業
ミシバ
三菱電機 鎌倉製作所
村越建設
ユアテック
USEN-NEXT HOLDINGS
吉田産業
ラックランド
ローレルバンクマシン
和田装備

### 【就職(県外)】

アイシン・エイダブリュ
NTT東日本-東北
ABCシステム
キヤノン電子 秩父事業所
キャプティ
協和ハウス
きんでん
クボタ筑波工場
京王設備サービス
JFEスチール 東日本製鉄所
ジャパンリユニテッド 横浜事業所 磯子工場
首都圏新都市鉄道
新日本無線
SUBARU群馬製作所
積和不動産
椿本チエイン 埼玉工場
東京電力パワーグリッド
東北電力
豊田自動織機
トヨタ自動車
日産自動車
日本デジタル研究所
八生建設
東日本旅客鉄道
文化堂
BESS/パートナーズ
ボラスハウジング千葉
ホンダテクノフォート
松村組 東北支社
三菱電機ビルテクノサービス 東北支社
明電エンジニアリング
明電舎
山崎製パン

### 【公務員】

自衛隊一般曹候補生 8名
--------------

### 【進学(大学)】

宇都宮大学
長岡造形大学
いわき明星大学
神奈川大学
関東学院大学
仙台大学
千葉工業大学
中央学院大学
桐蔭横浜大学
東北芸術工科大学
東北福祉大学
東洋大学
日本大学
八戸工業大学
福島学院大学
山梨学院大学
流通経済大学

### 【進学(専門学校等)】

福島県立テクノアカデミー郡山・浜
福島県農業短期大学校
太田看護専門学校
太田情報商科専門学校
北里大学保健衛生学院
ケイセンビジネス公務員カレッジ
郡山健康科学専門学校
国際アート&デザイン大学校
国際医療看護福祉大学校
国際情報工科大学校
国際ビジネス公務員大学校
国際ビューティファッション・製菓大学校
国際メディカル専門学校
仙台大原簿記情報公務員専門学校
専門学校日本ホテルスクール
東京コミュニケーションアート専門学校
東放学園音楽専門学校
東北電子専門学校
新潟コンピュータ専門学校
日本航空専門学校
日本調理技術専門学校
日本電子専門学校
福島医療専門学校
福島県理工専門学校
山形工短短期大学校

### 平成29年度 決算報告

1 収入総額 5,739,460円    2 支出総額 5,352,501円    3 差引残高 386,959円

#### 1. 収入の部

項目	予算額	決算額	増減額	備考
繰越金	620,316	620,316	0	平成28年度繰越金
入会金	1,674,000	1,674,000	0	入学生279人×¥6000
会費	1,650,000	1,644,000	△ 6,000	卒業生274人×¥6000
会誌広告料	260,000	260,000	0	13社
一般寄付協力金	350,000	294,000	△ 56,000	119件
雑収入	995,684	1,247,144	251,460	預金利息・総会参加費等
合計	5,550,000	5,739,460	189,460	

#### 2. 支出の部

項目	予算額	決算額	残額	備考
基本金	332,400	331,800	600	入会金・会費総額の1割
会議費	500,000	428,500	71,500	三役会 幹事会
事務費	80,000	35,740	44,260	事務用品等
慶弔費	50,000	82,190	△ 32,190	香典等
通信費	1,600,000	1,464,474	135,526	会報(68号) 発送費等
旅費	300,000	281,520	18,480	本部 東京 日立 水戸
会誌編集費	700,000	698,820	1,180	会報(68号) 印刷
渉外費	70,000	80,720	△ 10,720	関係機関との交渉諸費
卒業生諸費	280,000	249,198	30,802	卒業記念品 会長賞
事務局費	50,000	46,155	3,845	事務局会議費
北嶺祭	50,000	0	50,000	学校祭補助
支部助成金	160,000	160,000	0	東京・日立・水戸
学校案内助成	30,000	29,916	84	学校案内印刷補助
総会費	1,100,000	1,316,120	△ 216,120	総会会場費他
激励金	150,000	140,000	10,000	全国大会14件
予備費	97,600	7,348	90,252	お礼用樹脂(3Dプリンター用)
合計	5,550,000	5,352,501	197,499	

3. 差引残額 ¥386,959 は次年度へ繰り越します。

### 平成29年度 基本金報告

定期預金(～平成27年度)	6,059,101 円	大東銀行定期預金
平成29年度基本金	331,800 円	大東銀行定期預金
合計	6,390,901 円	

### 平成29年度 会計監査報告

平成30年4月5日の監査の結果、異常のないことを認めます。

会計監査 熊田良治  
石田秀夫  
柳沼幸代

### 平成30年度 会務報告

年月	行事名	内容等	会場
H30 4.5	前年度会計監査	平成29年度会計監査・第1回三役会	龍宮城 安積町店
4.10	入学式	会長、副会長出席	学校
4.20	学校職員歓迎会	会長、副会長出席	郡山ビューホテル
4.24	第1回幹事会	役員顔合わせ、本年の活動、定期総会について	ホテルハマツ 胡蝶花
6.1	第2回三役会	定期総会について、細部調整	正谷
6.15	第2回幹事会	定期総会について、参加者名簿回収	ホテルハマツ 胡蝶花
6.30	定期総会	同窓会定期総会、懇親会	ホテルハマツ
11.22	第3回三役会	年度末の活動と会誌発行について	正谷
11.30	第3回幹事会	年度末の活動と会誌発行について	ホテルハマツ 胡蝶花
H31 2.26	同窓会報発行	69号 18,000部	ヨシダコーポレーション
2.28	同窓会入会式	会長、副会長、顧問出席	学校
3.1	卒業式	会長、副会長出席	学校
中旬	同窓会報発送	17,500部発送	ヨシダコーポレーション
未定	学校退職転出送別会	会長参加	郡山ビューホテル
6.2	東京支部総会	東京支部総会 会長、副会長1名、教頭、事務局長出席	精養軒

### 平成30年度までの卒業生総数

福島県立郡山工業高等学校 昭和19年4月～昭和52年3月	福島県立郡山西工業高等学校 昭和38年4月～昭和52年3月	福島県立郡山北工業高等学校 昭和52年4月～平成31年3月
全日制 機械科 2,570名 電気科 852名 電子科 741名 建築科 1,114名 工業化学科 565名	全日制 機械科 1,114名 電気科 1,061名 化学工学科 997名	全日制 機械科 4,202名 電気科 2,720名 電子科 1,665名 情報技術科 1,588名 建築科 1,658名 化学工学科 2,690名
定時制 機械科 356名 電気科 222名 建築科 140名 産業科 74名	募集停止 環境システム科 501名 工業化学科 83名	募集停止 環境システム科 501名 工業化学科 83名
小計 6,634名	小計 3,172名	小計 15,697名
		合計 25,503名

### 職員異動報告 (平成30年度)

#### 転入者

No.	氏名	教科等	前任校
1	関根 毅	電子	小高産業
2	林 誠治	数学	あさか開成
3	松澤 光	数学	本宮
4	大森 史仁	保健体育	須賀川
5	飯沼 康太	保健体育	湯本
6	佐藤 茂紀	英語	光南
7	小湊 登	機械	喜多方桐桜
8	安部 広幸	機械	二本松工業
9	渡邊 昌明	機械	勿来工業
10	永山 小太郎	情報	会津工業
11	村田 光夫	化学工学	会津工業
12	國道 美行	機械	川俣
13	並木 福生	機械	塙工業
14	長谷川 秀平	建築	勿来工業
15	八巻 淑子	国語	安積
16	長澤 富也	理科(物理)	郡山
17	大越 一夫	理科(物理)	
18	加藤 季志	事務	生活環境総室

### 平成30年度 新会員報告

学科	30年度
機械科	77名
電気科	40名
電子科	40名
情報技術科	39名
建築科	40名
化学工学科	39名
合計	275名



電気設備工事・設計・施工

株式会社 郡山電機製作所

代表取締役 成田昌彦

郡山市富久山町久保田字本木 5 4

TEL (024) 932-2686

FAX (024) 932-7743

インフラ点検・非破壊検査・耐震補強工事  
プロフェッショナル



代表取締役 田母神 一吉

〒963-0207 福島県郡山市鳴神2丁目109-2

TEL 024(983)9955 FAX 024(983)9966

http://www.tcns.co.jp/ インフラ点検 郡山 検索



本格派中国料理

龍宮城

代表取締役社長 橋本 正喜  
(昭和42年度機械科卒)

安積店/〒963-0107 郡山市安積4丁目38

TEL(024)946-3171 FAX(024)946-3107

西/内店/〒963-8022 郡山市西/内1丁目13-9

TEL(024)939-4649 FAX(024)939-4655

http://www.ryugyujo.jp

E-mail info@ryugyujo.jp

●送迎バスもありますのでご相談下さい。

## 平成30年度 同窓会役員名簿

氏名	氏名	氏名	卒校年科
1 顧問 問 渡 邊 達 英	2 顧問 問 滝 田 孝 太 郎	3 会 長 古 川 孝 太 弘	昭24郡機
4 副 会 長 伊 勢 野 敏 雄	5 副 会 長 熊 田 晃 大	6 副 会 長 添 田 善 一 郎	昭42西電B
7 監 事 石 田 秀 夫	8 監 事 熊 田 良 治	9 監 事 柳 沼 幸 代	昭40郡建
10 幹 事 佐 久 間 保 一	11 幹 事 加 藤 和 大	12 幹 事 宗 像 恭 一 雄	昭43西電B
13 幹 事 宗 像 文 雄	14 幹 事 大 内 菊 夫	15 幹 事 渡 邊 千 尋	昭54北建
16 幹 事 柳 沼 隆 夫	17 幹 事 今 井 久 敏	18 幹 事 菅 井 貞 夫	昭53北工化
19 幹 事 中 村 弘 弘	20 幹 事 青 木 博 泰	21 幹 事 宗 像 厚 一	昭39郡定機
22 幹 事 小 松 山 伸 一	23 幹 事 三 高 秀 男	24 幹 事 星 正 一	昭40郡電
25 幹 事 田 母 神 一 吉	26 幹 事 西 勝 正 浩	27 幹 事 神 山 英 紀	昭51郡建
28 幹 事 國 分 勝 志	29 幹 事 岩 崎 洋 一	30 幹 事 円 谷 洋 誠	昭46郡建
31 幹 事 久 納 健 一	32 幹 事 澁 谷 健 夫	33 幹 事 石 塚 弘 樹	昭43西電A
34 幹 事 澁 川 修 一	35 幹 事 今 泉 健 太 郎	36 幹 事 佐 藤 栄 作	昭46西機B
37 幹 事 高 村 幸 恵	38 幹 事 千 葉 祐 子	39 幹 事 小 林 剛 一	昭49西電B
40 幹 事 橋 本 直 樹	41 幹 事 郡 司 昌 幸	42 幹 事 吉 成 透 一	昭52北機3
43 サッカー部幹事 佐 藤 伸 宣	44 ソフトテニス部幹事 高 橋 雅 一	45 ソフトボール部幹事 柳 沼 一 成	昭52北建
46 野 球 部 幹 事 佐 藤 輝 男			昭53北機2
			昭53北電3
			昭54北電1
			昭54北建
			昭56北機2
			昭58北建
			昭61北電子
			昭61北建
			昭62北機3
			昭62北機3
			昭62北機3
			平01北電1
			平01北電1
			平01北建
			平03北電1
			平06北建
			平06北建
			平07北建
			平09北機2
			平11北電1
			平20北建
			昭61北化1
			平18北機1
			平07北電子
			昭54北建

※年度代表幹事、各支部役員はWEB上で御覧下さい。

### 事務局

氏名	氏名	氏名	卒校年科
1 事務局 長 片 岡 宏 記	2 事務局 次 長 船 山 卓 也	3 事務局 会 計 國 道 美 行	昭58北化1
4 事務局 員 外 山 茂 行	5 事務局 員 佐 々 木 郁 雄	6 事務局 員 佐 藤 光 三	平01北電1
7 校 内 O B 矢 部 重 光	8 校 内 O B 渡 辺 正 一	9 校 内 O B 小 野 一 夫	昭59北機2
10 校 内 O B 阿 部 文 康	11 校 内 O B 馬 場 正 紀		昭48郡電子
			昭49郡工化
			昭54北化1
			昭58北機2
			平07北電1

## 平成30年度 ご協力者芳名簿

ご協力ありがとうございました

敬称略 受付順

氏名	氏名	氏名	卒校年科	住居地	氏名	氏名	氏名	卒校年科	住居地
松尾 光章	坪井優太郎	小池 芳光	昭44郡機A	郡山市	猪狩 次夫	井上 安邦	影山 昭一	旧職員(北)	福島市
添田善一郎	相馬 克巳	長尾 一善	平26北機1	田村市	加藤 平吉	菅野 弘士	田中 良夫	昭40郡建	神奈川県
渡辺 正春	宗形 正三	宗形 正三	昭27郡機	神奈川県	國分 晃久	加藤 平吉	栗山 芳光	昭37郡建	本宮市
笠原 隆	佐藤 大地	國分 新弥	昭53北工化	郡山市	橋本 洋治	佐藤 正道	浅野 利光	昭56北電2	郡山市
福内 瑞男	高橋 一男	斎藤 節夫	昭36郡電子	岡山市	佐藤 富男	関 勝彦	高田 光正	昭38郡電	茨城県
坂本 守	壁谷 宗春	橋本 七郎	昭52北機3	郡山市	関 勝彦	高山 光正	安藤 正信	昭34郡機A	神奈川県
馬場 淳三	橋本 七郎	馬場 淳三	昭48郡建	千葉県	西勝 文夫	佐藤 幸徳	川名 健	昭41郡工化	埼玉県
永野 文雄	渡辺 健	川名 健	昭42郡建	須賀川市	佐藤 幸徳	田母神知夫	菊地 和夫	昭49郡電子	郡山市
渡辺 健	宮田 健児	宮田 健児	昭44郡工化	郡山市	田母神知夫	針木 伸佳	鈴木 紹夫	昭36郡電子	茨城県
川名 健	菊地 和夫	鈴木 紹夫	旧職員(北)	福島市	針木 伸佳	永山 三郎	佐藤 昭馬	昭46西電B	郡山市
宮田 健児	鈴木 紹夫	佐藤 昭馬	昭40西電B	郡山市	永山 三郎	佐々木久秋	折笠 和	昭44郡電子	秋田県
菊地 和夫	鈴木 紹夫	折笠 和	昭35郡機B	会津若松市	佐々木久秋	橋本 耕一	大野 鎮夫	昭44郡工化	千葉県
鈴木 紹夫	佐藤 昭馬	大野 鎮夫	昭44郡工化	千葉県	橋本 耕一	宗像 恭一	八城 曜子	昭33郡機A	神奈川県
佐藤 昭馬	折笠 和	八城 曜子	昭44郡工化	千葉県	宗像 恭一	青木 博泰	高原 三郎	旧職員(北)	郡山市
折笠 和	大野 鎮夫	高原 三郎	昭33郡機A	神奈川県	青木 博泰	吉田 達夫	山口 輝光	昭27郡機	東京都
大野 鎮夫	八城 曜子	吉田 達夫	旧職員(北)	郡山市	吉田 達夫	丸山 正一	植木 薫	昭48郡建	東京都
八城 曜子	高原 三郎	丸山 正一	昭27郡機	東京都	丸山 正一	渡邊 千尋	松本 庄治	昭48郡電	神奈川県
高原 三郎	山口 輝光	渡邊 千尋	昭31郡建	神奈川県	渡邊 千尋	今井 久敏	小山 良一	昭43郡電	郡山市
山口 輝光	植木 薫	今井 久敏	昭43郡電	郡山市	今井 久敏	佐藤善治朗	阿部 文英	昭31郡建	郡山市
植木 薫	松本 庄治	佐藤善治朗	昭31郡建	郡山市	佐藤善治朗	藤田清太郎	佐久間島江	昭33郡建	神奈川県
松本 庄治	小山 良一	藤田清太郎	昭33郡建	神奈川県	藤田清太郎	猪狩巳千夫	橋本 秀男	旧職員(郡)	郡山市
小山 良一	阿部 文英	猪狩巳千夫	昭41郡機B	郡山市	猪狩巳千夫	滝田孝太郎	小池 征男	昭41郡機B	郡山市
阿部 文英	佐久間島江	滝田孝太郎	昭44郡工化	千葉県	滝田孝太郎	橋本 幸二	膳所 博美	昭44郡工化	千葉県
佐久間島江	橋本 秀男	橋本 幸二	昭44郡工化	千葉県	橋本 幸二	阿部 恵	宮川 一雄	昭34郡機B	茨城県
橋本 秀男	小池 征男	阿部 恵	昭34郡機B	茨城県	阿部 恵	浅野 利次	小池 勝衛	昭42郡電子	三重県
小池 征男	膳所 博美	浅野 利次	昭42郡電子	三重県	浅野 利次	田村 昌孝	宗形 孝至	昭35郡機B	東京都
膳所 博美	宮川 一雄	田村 昌孝	昭35郡機B	東京都	田村 昌孝	佐久間島江	影山 政行	昭34郡機B	神奈川県
宮川 一雄	小池 勝衛	佐久間島江	昭34郡機B	神奈川県	佐久間島江	石堂 利夫	村上健士朗	昭37郡機A	神奈川県
小池 勝衛	宗形 孝至	石堂 利夫	昭37郡機A	神奈川県	石堂 利夫	根本 敏江	二瓶 秀樹	昭45西電A	東京都
宗形 孝至	影山 政行	根本 敏江	昭45西電A	東京都	根本 敏江	柳沼 喜七	石井 敏男	平22北電	田村郡
影山 政行	村上健士朗	柳沼 喜七	平22北電	田村郡	柳沼 喜七	鈴木 隆男	石井 敏男	旧職員(北)	郡山市
村上健士朗	二瓶 秀樹	鈴木 隆男	旧職員(北)	郡山市	鈴木 隆男	増子 哲	円谷 勤	昭35郡電	神奈川県
二瓶 秀樹	石井 敏男	増子 哲	昭35郡電	神奈川県	増子 哲	西尾 秀和	渡辺 啓明	昭40郡電	西白河郡
石井 敏男	円谷 勤	西尾 秀和	昭40郡電	西白河郡	西尾 秀和			昭40郡電	西白河郡
円谷 勤	渡辺 啓明		昭40郡電	西白河郡				昭55北情報	郡山市
渡辺 啓明			昭55北情報	郡山市					



### 車のことならおまかせください 有限会社 ソエタ自動車

各種新車・中古車販売・車検整備  
 钣金・塗装・レッカー作業  
 〒963-1304 郡山市熱海町安子島字対面1-27  
 TEL (024) 984-3350  
 FAX (024) 984-3123

### 協力金のお礼とお願い

会報発送に併せて協力金をお願いしたところ、94件の皆様よりご協力を頂戴いたしました。感謝申し上げます。

協力金は同窓会運営のために有効に利用させていただきます。

「協力金」の送付は、会報に同封された郵便払込取扱票をご利用下さい。なお、金額欄、ご依頼人の欄に必要事項をご記入の上、郵便局で振り込んで下さい。何口でも構いませんので、無理のない範囲で数多くの方々からご支援をお願い致します。

郵便払込取扱票は2種類同封しており、同窓会協力金と定期総会申込用、となっております。お間違えのないようお願い致します。

## 北工この1年



部活動紹介



中学生体験入学



全校生集会



激励金交付式



インターシッ



同窓会入会式

撮影：報道委員会・写真部・同窓会事務局

## ゴルフコンペのご案内

- 2019年も定期総会当日に第17回ゴルフコンペを開催致します。  
多数の参加をお待ちしております。参加を希望される方はコンペ幹事までご連絡下さい。
- 日付：2019年6月29日(土) ●場所：郡山ゴルフクラブ
- 定員：30名程度
- 申込：同窓会総会申込用紙に「ゴルフコンペ参加希望」と記入、  
もしくは同窓会事務局まで6月7日(金)までに申し込み下さい。
- 幹事：遠藤純一 ☎024-932-1199 FAX 024-935-9849



## 事務局だより

本年度も皆様のご協力により同窓会会報69号を発行することができました。心より御礼申し上げます。  
今年も北工にとって、大きな飛躍の年でありました。ソフトボール部や報道委員会の全国大会出場をはじめ、スピードスケート部の東北大会出場やラグビー部、バレーボール部、水泳部、吹奏楽部、電気部、電子部、機械部など多くの部や競技において優秀な成績を残しています。  
また生徒たちは資格取得にも積極的に取り組み、希望する進路実現に向けて日々努力をしています。さて昨年の11月から、本校からの中間貯蔵施設への、概ね3,600m<sup>3</sup>の除去土壌等の輸送が始まり

ました。掘り起こしや輸送・原形復旧作業など、3月下旬まで行われる予定です。新年度からは、以前の敷地に戻ると期待しています。  
また本校舎の大規模改修工事についても、次年度から行われる予定です。  
本会の運営に際しまして、数多くの方々のご協力を頂き有難うございました。これからも、皆様のご協力を頂きながら、在校生支援や同窓会運営を行って参りたいと思います。  
最後になりますが、同窓生の皆様のご活躍とご健康を祈念いたします。

事務局一同

## 「郡山の応接室」

ホテルハマツ  
Hotel Hamatsu  
KORIYAMA

〒963-8578 福島県郡山市虎丸町3番18号  
TEL.024(935)1111  
<http://www.hotel-hamatsu.co.jp>

## この同窓会報に 広告を出しませんか？

約17000件の卒業生に  
送付されています

20,000円

ご希望の方は同窓会事務局まで  
ご連絡ください

☎024-932-1199

[dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp](mailto:dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp)

発行所 福島県立郡山北工業高等学校同窓会  
事務局 〒963-8052 福島県郡山市八山田二丁目224番  
☎024-932-1199 FAX 024-935-9849  
E-Mail [dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp](mailto:dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp)  
発行人 古川 弘  
発行部数 18,000部  
発行日 平成31年2月26日(火)